



国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリークラブ
2022-2023 年度
会報
原点回帰



2022. 08. 03 第1432回 例会 No. 36-4 2022. 08. 17 発行

【司会】 SAA・親睦委員会 菊池 敏

◎開会点鐘 会長 堤 香苗

◎国歌およびロータリーソング 斉唱

「君が代」「我らの生業」 ソングリーダー 菊池 敏

◎お客様紹介 会長 堤 香苗

国際ロータリー第2750地区

会員維持・増強委員会 委員長 のうはた 濃畑 ゆうしろう 雄四郎 様

会員維持・増強委員会 副委員長 たなか 田中 たかし 隆 様

◎会務報告 会長 堤 香苗



杉山年度の時からお申し出頂いていた吉沢会員の退会を理事会にて受理致しました。先日事務局から発信されたメールにつきまして会員の皆様方にはご心配をお掛け致しまして誠に申し訳ございませんでした。この件につきまして会長幹事で事務局と話し合いを行いまして緊急に臨時理事会を開催し事務局留意する確認を致しました。引き続き事務局として勤務して頂くという事でご了承願います。

王プラザホテル多摩 例会日 水曜日 12:30～ 月最終例会 18:30～
事務局 〒206-0033
多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042R-372-6463 FAX 042-372-6491 Eメール tokyotamagrc@gmail.com

◎幹事報告

幹事 大槻 一夫



- ・ 配布物
ロータリーの友 8月号
会報 第1430号
会報 際1431号

- ・ 回覧物
ガバナー月信 8月号
ロータリークラブカード作成のお願い

【 委員会報告・その他 】



◎各委員会報告

◎出席報告

出席奨励委員会 足立 潤三郎

会員総数 23名
出席義務免除者 6名
出席者数
出席義務者 12名
出席免除者 3名
計 15名
出席率 15/23
75.00%



苗 幹事 大槻一夫
会報・記録委員長 田崎博実 副委員長 三田みよ子
委員 森本由美 入沢修自 伊！

HP : <https://www.tama-green.jp/>

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 阿部 亮一

濃畑雄四郎・
田中隆
本日はお世話になります



- 堤 香苗 濃畑様・田中様ようこそおこしいただきました 本日も暑いですね
みなさまお元気でよかったです
- 大槻 一夫 お客様ようこそいらっしゃいました
卓話よろしくお願ひいたします
- 村上 久 本当に暑いすネ！
- 森本 由美 濃畑会員維持・増強委員長 本日の卓話を心より感謝しております
- 福岡 均 お客様、ようこそいらっしゃいました！
- 林田 敏誠 お客様、ようこそお越しいただきました
- 峯岸 忠 お客様 宜しくお願ひします
暑いすね
- 菊池 敏 お客様ようこそ！
- 杉山 真一 お客様方々ようこそ でも暑いすね！
- 伊澤ケイ子 お客様ようこそ
- 足立潤三郎 アメリカ下院議長ペロシの台湾訪問、今後の米中関係どうなりますか？興味津津
- 三田みよ子 お客様ようこそ
- 伊藤 綾乃 濃畑様、本日は卓話をよろしくお願ひ申し上げます
- 阿部 亮一 暑さに負けず頑張りましょう！

本日の合計

¥22,000 (累計123,000円)

◎卓話者紹介 プログラム委員長 伊藤 綾乃



今日は当クラブの課題テーマ「会員増強について」ということで濃畑雄四郎様に卓話を頂きます。我がクラブ自体が危機で会員が減少して

いる状況の中で早い段階で卓話をお願いしました。リモートのメリット・デメリットが色々出て来ているんですが、そういった事を皆様にも聞いて頂きたいし、会員増強にはどういったことが必要なのか、人任せにしないで、全員の力がないと、危機意識を持って今日の卓話を聞いて頂きたいと思います。

◎卓話

国際ロータリー第 2750 地区 会員維持・増強委員会

委員長 ^{のうはた} 濃畑 ^{ゆうしろう} 雄四郎 様

演題：会員増強とクラブ戦略計画達成のために



先般 4 月 20 日に会員増強セミナーを御茶ノ水諏訪シテイで行い集まって頂きました。コロナの感染拡大で急遽オンラインにしましたところ約半数がオンラインを受講され残りの半数がリアルで参加されました。本当



はみんなでグループディスカッションをやって欲しかったんですけど、それができませんでしたので、出来る範囲でパネルディスカッションをやらせて頂きました。講話をしてる人達のみんなが大事にしてるのがクラブの戦略委員会です。自分たちのクラブがどういうクラブになりたいのか、どんなクラブでいたいのか、今がその状態でないとするならば、3年後5年後に、こういうクラブにしようよ、という会員の皆さんの合意が出来てるかどうか、ここが一番重要だと思います。会員増強ありきではなくて、例えば奉仕活動でも人との出会いでも人数がいた方が楽しいだろうし、要するに「どのようなクラブでありたいか」というビジョンがあった上で、多摩グリーンクラブは何人のクラブにするのが良いんだろうかを皆で合意して頂きたい。30人でも20人でも50人でも100人でもいづれでもいい。自分のクラブがどうしたいかが大事なんです。昔は数的目標を掲げていたんだけど、昨年度のRI会長が「みんなが一人ずつ連れてくれば」と言っていたけど、結局減らしてしまった。多くのクラブに当てはまり私の所属する東京武蔵府中クラブも同じでございます。3~5年先でいい、理想的なクラブ人数の目標を掲げて、良くいる、会員一人が一人連れて来ればいいとか、そうではなくて、自分のクラブが何人にしたいんだと。いづれにしても増やして行こうよ。毎年年度の会長さんが増強の歩調になって行けばいいんです。よくある話で、君がクラブの会長になったら5人位責任を持って増員しろとか、会長一人では無理ですよ。一人に責任を負わせて。出来るんですかそんなこと。勿論出来る人もいるんですが。全ての会員が一人連れて来ればあつという間に会員が倍になる。これもおかしい。会員増強委員会に丸投げしたってこの問題は解決しません。会員増強は若い会員が中心になってやらないとクラブが若返らない。これは一面の真実だと思う。クラブが若返るとクラブ自体が変わって来るけれどもそれでいいんじゃないか

と思う。会員増強はRI国際ロータリーの金集めのためにあるんだから真剣にやる必要ない。RIのために会員増強やるのではなくて自分たちのクラブのために大事なんであってここに論点を変えるのはずるいと思う。会員増強はみんなでやる。会員候補リスト作ってますかと質問したらみんなやってない。それってみんなやってるんですか？自分たちのクラブを良くしたいんだったら、みんながやるべきだと私は理解しました。南ロータリークラブのように順番待ちのクラブがある。日本橋や西ロータリーさんもこれに近い。誘えば100%入会する順番待ち。そういうクラブはある。しかし多くのクラブは入会率はもっと低い。会員増強活動は毎月やるべきだと私は思う。会員増強はクラブ最大の奉仕事業だと思います。会員が居なければ奉仕事業もへったくれもない。会員が少なればパワーが出てこない。大前提の話しが会員増強にかかっている。これこそが奉仕事業だと。これをみんなでやるんだということだと思います。実際は一部の人に押し付けられてるってことですね。会員増強が喫緊のテーマだったら毎月やりましょう。毎月アイデアを出す。会員が減少して困ってるクラブの課題はこれだけでしょ。入会候補者リストを作る時に大事なことは先入観を捨てる事、あの人は多分来ないよね、あの人は忙しいから無理だよね、あの人がロータリー嫌いだからとか。ロータリアンとして相応しい人だと思ったら入会候補者リストに入れればいい。同時に入会候補者を提案した人に勧誘の責任を負わせないこと。これも物凄い重要です。これがあるからみんなリストアップしないんです。今、私は女性の歯医者さんで入会させたい人がいて皆にその歯医者に行つてよと言っても誰も行つてくれない。私はみんなでやってる感じがなくなっちゃったんですよ。いい加減。落ち込んだ本当に。とにかくこの歯医者さんを会員にさせたくて毎月のように通院してるんですけどなかなか入会してもらえない。繰り返しつつこく関わるのが入会候補者をロータリーに導く一

つの道だと信じております。とにかく入居者候補に必ず声掛けしましょう。熱意と歓迎の心が大事だ。挑戦してみませんか。招待状も送みましょう。駄目でも再度お誘いする。スナックのママを入会させるかどうかの議論先入観は置いといてママに入会を勧めていたら本人は高齢だから娘を入会させますと言ってくれた。私は凄く嬉しかった。みんなが声がけすれば人の心は動くんじゃないかと思った。常に歓迎の姿勢を示す。クラブがどんな人に入会してもらいたいかはクラブによって全部異なる。一定の品のある豊かな奉仕に熱心な人、それが一つのスタンダードだが、一方でとにかく人を沢山集めたい、入会候補基準、戦略計画委員会やクラブ協議会で議論して欲しい。みんなで合意された水準の中でどういう人を招き入れるのかを議論して欲しい。会員数が多いとクラブ経営は安定する。50人以上だと安定する。50人未満は右肩下がりになってしまふ。規模が小さいと会員増強にも影響する。29人以下はヤバくなる。ただ低位安定のクラブもある。ここは面白いと思う。人数じゃなく10人だってうちのクラブ楽しいとかもある。人数が問題ではない。下がってくるのが問題なんです。埼玉には3名のクラブがある。会長と幹事と会長エレクトだけだ。3名のクラブをRIは潰すことはできません。福島にはたった2名のクラブがある。会長と幹事が交代で運営してる。3名でも2名でもできますよ。少しだけRI分担金が高くなってしまふけど出来るんです。要するに人数が問題じゃなくて、自分たちのクラブがどういう風にしたいのかが問題なんです。世界のクラブ平均会員数は31.8人。東京の2750地区は46.3人もいる。30人は小さくはない。地区が何人増やせなんていう時代は終わった。自分の力では無理でも別の人のお力を使ったら入会してもらえるかもしれない。入会候補者に繰り返し繰り返し例会でも花見でも観劇でも誘ったりするんです。楽しい行事に誘い続け入会候補者が参ったという位に誘うんです。そうすれば理想のクラブになるのではと思います。

濃畑委員長、今すぐにはできる非常に貴重な会員候補リストのシートも含めまして、行動を変えるヒントを沢山頂いたと思います。順番待ちをしているという南、日本橋、西ロータリークラブ、何かの機会を作ってメンバーシップしてみたいと感じました。今日皆様にお配りしたロータリーの友の特集が多様性のあるクラブ作りや女性会員を増強しようという部分読んでおりました。物凄く実感しながら読んでいた部分もございました。皆に頑張ったねと言われるクラブにしていきたいと思います。お忙しい中、我がクラブまで卓話に足を運んで頂きまして有難うございました。

(今週の担当 福岡 均)

